

研究会開催通知

(昭和 57 年 12 月 15 日～昭和 58 年 1 月 31 日)

研 究 会	日 時		会 場	備 考
計 算 機 アーキテクチャ	12月17日(金)	9: 10～17: 10	阪 大	前号参照
設 計 自 動 化	12月17日(金)	10: 00～17: 00	大 阪 電 通 大	同 上
記 号 処 理	12月21日(火)	11: 00～17: 00	青 学 大	同 上
日 本 文 入 力 方 式	1 月19日(水)	13: 30～17: 00	機械振興会館	下記参照
自 然 言 語 処 理	1 月25日(火)	10: 00～16: 00	京 大 会 館	同 上
コ ン ピ ュ ー タ ビ ジ ョ ン	1 月27日(木)	13: 00～17: 30	北 大	同 上

◆ 第 8 回 日本文入力方式研究会

(発表件数: 3 件)

(主査: 高橋秀俊, 幹事: 坂下善彦, 山田尚勇)

日 時 昭和 58 年 1 月 19 日 (水) 午後 1 時半～5 時

会 場 機械振興会館 地下 3 階 1 号室

〔東京都港区芝公園 3-5-8, 地下鉄: 日比谷線神谷町, 浅草線大門, 都営三田線御成門下車, 国電: 浜松町下車, バス: 渋谷一東京タワー線東京タワー, 等々力一東京駅八重洲線虎ノ門 5 丁目下車, Tel. 03 (434) 8211〕

議 題 (1) 音訓コードによる日本文の入力実験

長嶋英行 (NOK 総合技術研究所), 石井孝雄 (日本オイルシール工業)

〔概要〕 音訓読みを基調にしたカナコードを作成し, コード学習時間の短縮 (5 日間) を図った. 技術事務における 2 年間試用の実験結果の報告.

(2) 漢字入力作業における人間側の情報処理について

松為信雄 (雇用職業総合研究所)

〔概要〕 文字盤入力方式の写植機による漢字入力, 技能程度に応じて異なる情報処理特性を有することを実験的に検討する.

(3) マルチタスク形式によるカナ漢字変換システムについて

大山 裕, 宮井 均, 首藤正道 (日電)

〔概要〕 マルチタスク形式によるカナ漢字変換システムの概要について. 変換アルゴリズム, 辞書, 文節評価手法, 入出力, 複数文節への応用等について述べる.

◆ 第 35 回 自然言語処理研究会

(発表件数: 7 件)

(主査: 長尾 真, 幹事: 田中穂積, 野村浩郷, 辻井潤一)

日 時 昭和 58 年 1 月 25 日 (火) 午前 10 時～午後 4 時

会 場 京大会館

〔京都市左京区吉田河原町 15-9, 国鉄: 京都駅下車 (北口), 市バス 206番東一条下車, 徒歩 5 分, Tel. 075 (751) 8311〕

議 題 (1) アジア・アフリカ言語のコンピュータ処理について

杉田繁治, 江口一久 (国立民族学博物館), 中谷英明 (神戸学院大学)

〔概要〕 普通のアルファベットを使用する言語に関するコンピュータ処理はかなりすすんでいるが, アジア・アフリカ言語は文字の入出力, 並べ方, 編集などについてもあまり試みられていない. 民博では世界の言語をコンピュータで処理すべく準備を進めている.

(2) 自然言語理解の枠組について

白井英俊 (東大・工)

〔概要〕 言語を理解するとはどういうことか, についての一つの定義を与え, それを実現するための枠組について考察する. モデルが矛盾を起さないよう保持するメカニズムの重要性と, それを基本原則とする知識表現言語について述べる.

(3) 日本語におけるコントロール

郡司隆男 (豊橋技科大)

〔概要〕 最近表層文法論者の間で注目をあびている再帰化などのコントロール現象を, 日本語に則して論じる. 基準となる文法理論の枠組としては最近さまざまな言語分析が活発に行われている, モンタギュー文法の流れをくむGPSGを用いる,

(4) 機械翻訳システム LUTE における英文解析

飯田 仁, 小倉健太郎, 野村浩郷 (武蔵野通研)

〔概要〕 英・日機械翻訳システム LUTE-EJ における英語文の格解析と ATN との融合解析手法について述べる.

(5) 機械翻訳システム LUTE における意味構造変換処理

片桐恭弘, 野村浩郷 (武蔵野通研)

〔概要〕 日・英, 英・日機械翻訳実験システム LUTE における意味構造変換の基本的考え方, 処理方法, 問題点について述べる.

(6) 結合規則に対応する翻訳規則に基づく日英翻訳システムについて

池田尚志 (電総研)

〔概要〕 筆者は, 語句の結合規則の記述に基づく日本語文分析システムを開発してきたが, その応用の1つとして英語文への機械翻訳を試みたので報告する.

(7) 英日機械翻訳における内部表現の変換

高松 忍, 西田富士夫 (大阪府立大・工)

〔概要〕 英日翻訳のトランスファー過程において, 原言語の内部表現を目標言語の適切な内部表現に変換する手法について述べる.

◆ 第 22 回 コンピュータビジョン研究会

(発表件数: 5 件)

(主査: 福村晃夫, 幹事: 高木幹雄, 鳥脇純一郎, 田村秀行)

日 時 昭和 58 年 1 月 27 日 (木) 午後 1 時~5 時半

会 場 北海道大学 応用電気研究所 4 階 N406 講義室

〔札幌市北区北 12 条西 6 丁目, 国鉄: 札幌駅北口下車徒歩 15 分, または地下鉄: 北 12 条下車徒歩 8 分, Tel. 011 (711) 2111 内線 3832〕

議 題 (1) 文書画像における矩形領域の抽出とその分類

伊藤昭治 (日本 IBM)

〔概要〕 文書画像から処理的に応じて矩形領域を抽出する手法と、それらの領域を写真、テキスト、表、グラフ、線画等に分類するための特徴抽出及び判別分析結果について報告する。

(2) 胃 X 線写真の胃領域認識処理

中村鎮雄 (北大・応電研)

〔概要〕 胃 X 線写真の自動スクリーニングにおいて最も重要なバリウム充満像と二重造影像の胃領域抽出方法について報告する。

(3) 連続画像に基づく 3 次元運動の解析

北橋忠宏, 小田 正, 遠藤博之 (豊橋技科大)

〔概要〕 特徴点の運動軌跡に基づく解析法と動きの無限遠点に基づく解析法とを実験的に比較検討する。

(4) SPIDER 開発を通して観たデジタル画像処理アルゴリズムの現状 (6)
—画像処理アルゴリズムの基本構造の分析—

田村秀行, 坂上勝彦, 横矢直和 (電総研)

〔概要〕 画像処理サブルーチン・パッケージ SPIDER に含まれる各種アルゴリズムをデータ構造, 階層性, モジュール間の整合性等の観点から分析し, 高級言語や専用高速プロセッサ設計に役立つよう代表的なアルゴリズム構造を明らかにした。

(5) 第 6 回パターン認識国際会議参加報告

牧野 寛 (阪大・基礎工), 石塚 満 (東大・生研)

坂上勝彦 (電総研), 伊藤昭治 (日本 IBM), 清水慎一 (富士通研)

〔概要〕 1982 年 10 月 19~22 日西ドイツのミュンヘンで行われた表記の会議について, パネル討論形式で, 主な研究発表を概観し, 研究動向を探る。

(6) 見学: 北大・応電研における画像処理関連研究

※ 研究会終了後, 懇親会を予定しております。

事務の EDP 化に伴う再登録について（お願い）

当学会では、来年 7 月を目標に会員事務の EDP 化を実施することとなり、12 月上旬に会員の皆様（12 月以降の入会者は除く）に標記の願状を、別途郵送いたしましたので、すでに到着していることと存じます。

年末、年始をひかえまことに恐れ入りますが、お手もとの再登録用紙に必要事項をご記入のうえ、**1 月 6 日（必着）**までにご回答ください。16,000 名にのぼる会員情報を洩れなく正確に電算機システムに入力することは、ひとえに会員一人ひとりのご協力があってこそ始めて可能と存じますので、何卒よろしく願い申し上げます。

なお、本年 11 月以前からの会員の方で、再登録用紙が未着でしたら、その旨事務局会員係（Tel. 03 (431) 2808）まで必ずお知らせください。

情報処理学会第 26 回 全国大会（昭和 58 年前期）論文集予約

- | | |
|--------------|---|
| 開催期日 | 昭和 58 年 3 月 15 日（火）～17 日（木） |
| 会場 | 東京工業大学（東京都目黒区大岡山） |
| 一般参加費 | 大会当日会場にて受付ます（登壇論文発表者以外）。
会 員 1,000 円（賛助会員は 1 口 1 名として正会員に準じます）。
非会員 2,000 円 |
| 講演参加費 | 登壇発表者は原稿提出と同時に納入してください（原稿用紙は 12 月下旬に送付します。原稿締切 1 月 31 日）。
7,000 円（論文集 1 部、別刷 50 部を含む）。ただし、1 人で 2 件以上登壇発表される方は、2 件目から 1 件ごとに 2,000 円を追加請求いたします。 |
| 論文集予約 | 予約を原則とします。本号綴込みの申込書により、 58 年 2 月 25 日 までに事務局へ申込みください。
予約価 5,000 円（定価 6,000 円）
（予約者以外にお頒けできるのは、大会当日残部のある場合に限りです。） |
| プログラム | 概要を次号本欄に、詳細は 2 月号に掲載します。 |

論文賞候補の論文推薦のお願い

昭和 57 年度論文賞の候補論文を下記によりご推薦くださいますようお願いいたします。

論文選定条件

1. 選定範囲および推薦数

昭和 56 年 10 月から 57 年 9 月までの間に「情報処理学会論文誌」(Vol. 22, No. 5～Vol. 23, No. 4)および「Journal of Information Processing」(Vol. 4, No. 4～Vol. 5, No. 3)に発表された論文の中から 1 編。

2. 推薦資格

本会正会員に限ります。

3. 締 切 日

昭和 58 年 1 月 31 日(月)

表彰規程(抜粋)

第 2 章 論 文 賞

1. 論文賞は、本会の機関誌に発表された論文のうちとくに優秀なものを選び、その著者に贈呈する。
2. 表彰する論文は、原則として毎年 4 編とするが、編数は事情により変更することができる。
3. 選定の対象となる論文は、表彰の時期の前前年の 10 月から前年の 9 月までの間に発表されたものであることを要する。
4. 表彰する論文が共著の場合は、共著者全員を表彰する。
5. 論文賞は、同一著者に重ねて授賞しても差支えない。
6. 論文賞は、賞状および賞金とする。
7. 賞金は、論文一編につき 30,000 円とする。

推 薦 方 法

官製はがきに、推薦する論文の題名、著者名、掲載巻号、論文の専門分野、推薦理由および推薦者住所氏名をもれなく記入のうえ、本会論文賞係宛お送り下さい。

57 年度会費の納入について

去る 11 月下旬に、本年度会費未納の方に、郵便振替用紙によって、標記のお願いをいたしました。ご承知の通り、会費は前納制(すでに多くの方がたは納入済みです)ですし、会費納入の催促は手数や郵便料がかさみ、大きな負担となっております。事情をお察しのうえ、早急にご納入くださいますよう、よろしくお願いします。

出版物のご案内

最近発行された出版物のご案内をいたします。ご注文は必ず「はがき」に、送金の額・方法・月日を明記のうえ、ご連絡ください。

○ 情報処理叢書

(1) オペレーティングシステムの性能解析 (136 p. B 5 判)

益田 隆司 (筑波大), 亀田 壽夫 (電通大) 共著, 会員特価 1,200 円 (郵送代は別途 300 円) (定価 1,500 円)

目次: オペレーティング・システムと性能解析, 待ち行列論による解析, ページング・アルゴリズム, 仮想記憶の制御方式, システム資源管理

(2) 計算機システム性能解析の実践 (168 p. B 5 判)

三上 徹, 紀 一誠 (日電), 吉澤 康文 (日立) 共著, 会員特価 1,500 円 (郵送代は別途 300 円) (定価 1,900 円)

目次: 性能解析の考え方と技法, 待ち行列網モデルの性能解析への応用, 大規模 TSS の性能解析, 仮想メモリ・オンライン・システムの性能向上, 多次元処理システムの性能解析

○ 第 6 回ソフトウェア国際会議資料 (10 月号本欄参照)

(1) 講習会テキスト (和文) (231 p. B 5 判)

会員特価 2,200 円 (郵送代は別途 400 円) (定価 3,000 円)

(2) 本会議 Proceedings (469 p. A 4 判)

会員特価 7,300 円 (郵送代は別途 500 円) (定価 9,000 円)

(3) Poster Session Proceedings (119 p. A 4 判)

会員特価 1,800 円 (郵送代は別途 400 円) (定価 2,200 円)

○ 第 25 回 全国大会 (57 年後期) 論文集 (1500 p. B 5 判)

定価 6,000 円 (郵送代は別途 600 円)

○ Weed 博士講演会資料 (英文) (108 p. A 4 判) (9 月号本欄参照)

The computerized problem-oriented medical information system (PROMIS)

定価 1,000 円 (郵送料は別途 300 円)

○ 新版 情報処理ハンドブック (1180 p. B 5 判)

会員特価 18,000 円 (郵送代は別途 800 円) (定価 20,000 円)

支 部 だ よ り

関西支部セミナー「画像処理」開催のお知らせ

標記セミナーを下記により開催いたします。多数の方々のご参加をお願い致します。

記

と き 昭和 58 年 2 月 1 日 (火) ～ 2 日 (水)
と ころ (財)関西情報センター会議室
参 加 費 会員 10,000 円, 非会員 15,000 円, 学生会員 5,000 円, 資料のみ 3,000 円
申込方法 「はがき」に「支部セミナー申込」と書き, ①勤務先, ②部課・役職, ③氏名,
④住所 (Tel.) を記入して, 下記までお申送ください。
申 込 先 情報処理学会 関西支部
〒530 大阪市北区中之島 5-3-51 大阪国際貿易センタービル 4F
(財)関西情報センター気付 Tel. 06 (448) 6636

~~~~~プ ロ グ ラ ム~~~~~

第 1 日 2 月 1 日 (火)

- 画像処理の展望 (10:00～10:30) 長尾 真 (京 大)
- 画像処理概論 (10:30～12:00) 田村 進一 (阪 大)
- 昼食 (12:00～13:00)——
- 画像処理のハードウェア (13:00～14:30) 木戸出正継 (東 芝)
- 画像処理のソフトウェア (14:30～16:00) 田村 秀行 (電総研)

第 2 日 2 月 2 日 (水)

- 医療情報処理への応用 (10:00～11:00) 英保 茂 (京 大)
- OA における画像処理 (11:00～12:00) 有木 康雄 (京 大)
- 昼食 (12:00～13:00)——
- 画像データベース (仮題) (13:00～14:00) 鳥脇純一郎 (豊橋技科大)
- ロボットと画像処理 (14:00～15:00) 谷内田正彦 (阪 大)
- 産業用視覚装置について (仮題) (15:00～16:00) 鳥野 武 (日 立)